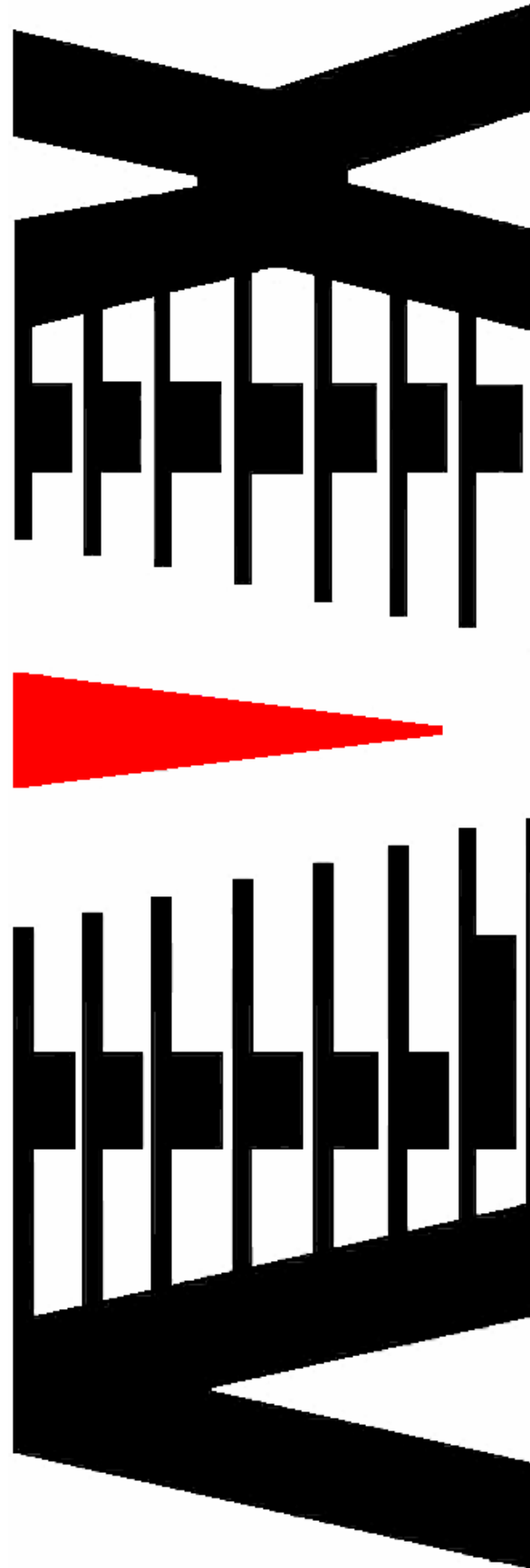


“アルビクス” ビデオローテータ R-90F

取扱説明書

Ver. 2. 0



御使用の前に必ず本取扱説明書をよく読んで理解して、安全の為に指示に従ってください。

もし、不明点があれば販売店か弊社におたずね下さい。

目 次

注意事項	．．．．．	2
1. 主な機能と特長	．．．．．	3
2. 仕様	．．．．．	4
3. 各部の名称と機能	．．．．．	5
4. 接続方法	．．．．．	7
5. パネル内SWの機能と設定	．．．．．	8
6. 外部制御	．．．．．	10

御使用上の注意事項

必ずお守り下さい（安全にお使いいただくために）

警告

- ◇ 内部に液体をこぼしたり、燃え易い物や金属類を落としてはいけません。
（火災や感電、故障の原因となります。）
- ◇ 煙が出たり、異常音、臭気などに気が付いたときは、すぐに電源コードを抜いて販売店に御連絡下さい。

注意

- ◇ 電源プラグの接続が不完全なまま使用しない。
（感電やショート、火災の原因となります。）
- ◇ 電源コードを引っ張ったり、重いものをのせたりしない。
（電源コードが損傷し、火災や感電の原因となります。）
- ◇ 電源コードを引っ張ってコンセントから抜かない。
（感電やショート、火災の原因となります。）
- ◇ 仕様にて規定された電源電圧以外では使用しない。
（火災や感電の原因となります。）

お願い

- ◇ 風通しの悪い所に置いたり、布などで通風孔を塞いだりしないで下さい。
（故障の原因となります。）
- ◇ 次の様な所には置かないで下さい。
湿気の多い所、油煙や湯気の当たる所、直射日光の当たる所、熱器具の近く
埃の多い所、強い磁気のある所、極端に寒い所、極端に暑い所、激しい振動のある所
安定しない台の上、傾いた所
（故障の原因となります。）

1. 主な機能と特長

1. 1 R-90Fの機能

”アルビクス”ビデオローテータ・R-90Fは、ビデオ映像をリアルタイムに90°（270°）回転し、アナログRGB（XGA）で出力することが可能です。

1. 2 R-90Fの特長

- ◇縦置きにしたPDP等の表示装置の画面を上下に2分割し、分割した領域にビデオ信号（NTSC）を表示する装置です。
- ◇入力したビデオ信号を倍速処理した後、90°あるいは270°回転し、XGAの同期タイミングで高画質に出力します。
- ◇上下に分割された表示部の一方にリアルタイムで動画を表示します。他方はフリーズされた画像が静止画で表示されます。
- ◇どちらの領域をリアルタイム表示するかは、入力されるビデオ画像の状態（静止画／動画）を検知し、自動的に切り替えます。
- ◇PDP等の16：9横長表示器を縦長に使用した時に最適な画面サイズで出力します。
- ◇RS-232Cあるいは接点制御で、リアルタイム領域を外部から指定することも可能です。
- ◇フロントパネル内部のスイッチで基本的な操作が可能です。
- ◇シンプルでどなたでも簡単に操作できます。

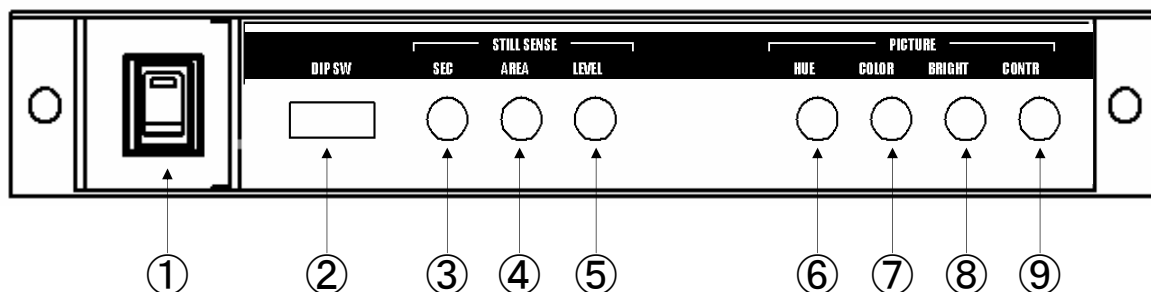
2. 仕様

映像入力信号		
回転信号	ビデオ信号 (NTSC)	
	信号形式	VBS / Y/C
	コネクタ	BNC / S端子
	信号数	1 系統
	信号レベル	0.7V _{p-p} 75Ω
映像出力信号		
	信号形式	R, G, B, HD, VD
	信号解像度	XGA
	信号数	1 系統
	コネクタ	高密度D-sub 15ピン (インチピッチ)
外部制御		
	コネクタ (REMOTE)	D-sub 9ピン (インチピッチ)
外形寸法	W300 × H44 × D226 mm	
重 量	約 3 kg	
消費電力	約 15 W	

3. 各部の名称と機能

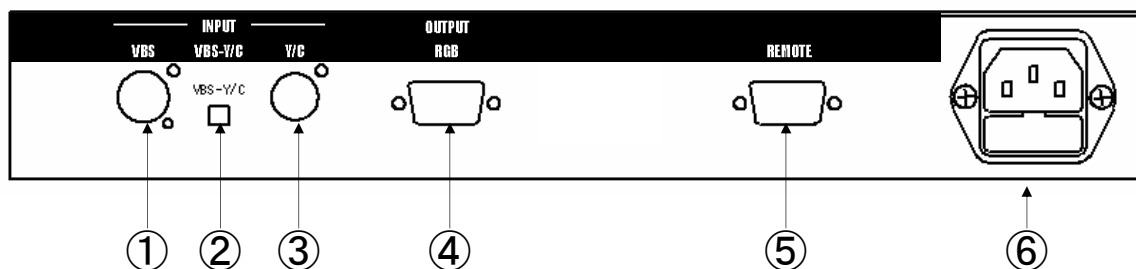
＜フロントパネルの機能＞

フロントパネルを開けると、スイッチが現れます。【カッコ内はデフォルト値】



- ① POWER
電源スイッチです。
- ② DIP SW【全てOFF】
出力を設定するスイッチです。
- ③ STILL SENCE SEC【3】
入力画像が静止したことを検知するための時間的しきい値を設定します。
- ④ STILL SENCE AREA【2】
入力画像が静止したことを検知するための面積的なしきい値を設定します。
- ⑤ STILL SENCE LEVEL【4】
入力画像が静止したことを検知するための映像レベルのしきい値を設定します。
- ⑥ PICTURE HUE【8】
ビデオ映像の色合い設定をするスイッチです。
- ⑦ PICTURE COLOR【8】
ビデオ映像の色の濃淡を設定するスイッチです。
- ⑧ PICTURE BRIGHT【8】
ビデオ映像の明るさを設定するスイッチです。
- ⑨ PICTURE CONTR【8】
ビデオ映像のコントラストを設定するスイッチです。

＜リアパネルの機能＞



- ① INPUT VBS
コンポジットビデオ映像の入力コネクタです。
- ② VBS-Y/C
VBSとY/Cの入力切替スイッチです。
- ③ INPUT Y/C
Y/Cビデオ映像の入力コネクタです。
- ④ OUTPUT RGB
出力信号のコネクタです。
(高密度D-sub 15ピン、留めネジはインチピッチ)

1	RED	0.7V _{p-p} 75Ω
2	GREEN	0.7V _{p-p} 75Ω
3	BLUE	0.7V _{p-p} 75Ω
4	——	
5	GND	
6	GND (RED)	
7	GND (GREEN)	
8	GND (BLUE)	
9	——	
10	GND	
11	——	
12	——	
13	Hsync	TTLレベル
14	Vsync	TTLレベル
15	——	

- ⑤ REMOTE
外部制御用コネクタです。
(※コネクタのピンアサインは6. 外部制御の項目を参照ください)
- ⑥ 電源コネクタ (3Pインレット)

4. 接続方法

1) ビデオ信号の接続

- ・【Y/C】： ビデオ機器のS-V I D E O出力端子に接続します。
- ・【VBS】： ビデオ機器のコンポジットビデオ出力端子に接続します。

2) 出力信号の接続

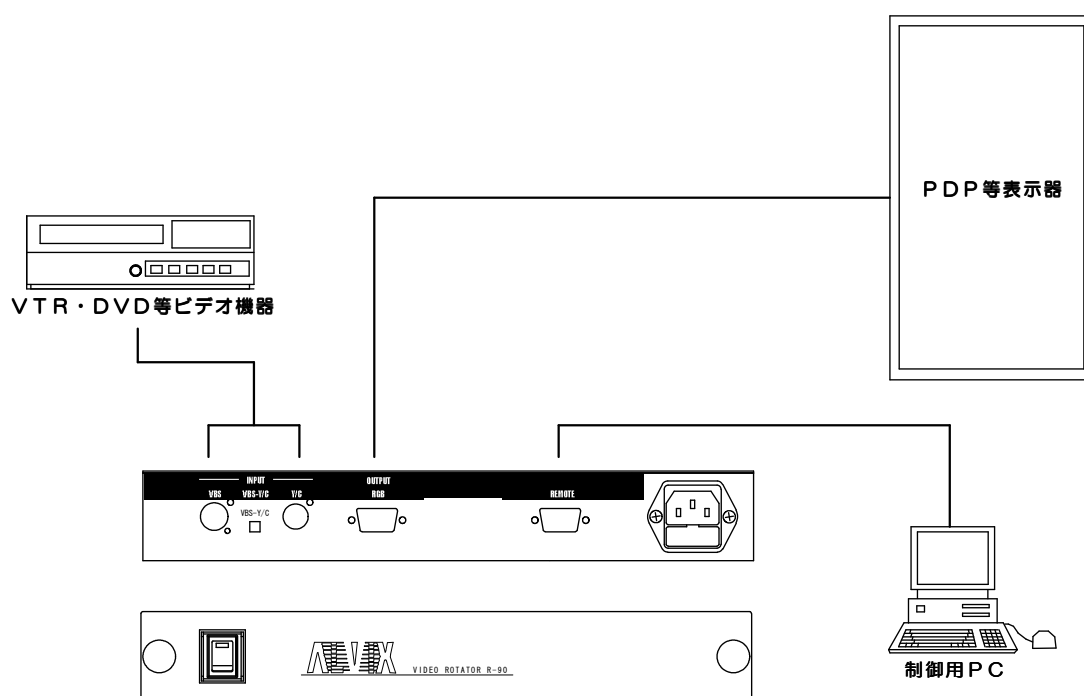
PDP等表示器のRGB信号入力端子に接続します。

3) 外部制御接続

- ・RS-232C：D-sub9ピンケーブルで制御機器と接続します。
(制御機器がWindowsパソコンの場合は、D-sub9ピンストレートケーブル)
- ・接点制御：D-sub9ピンケーブルで接続します。
5番ピン（GND）と9番ピン（FREEZE SELECT）を短絡して、静止画エリアを選択します。詳しい設定方法は、6. 外部制御の項目を参照ください。

※コネクタのピンアサインについては、6. 外部制御の項目をご参照ください。
 ※RS-232Cと接点制御を同時に使用することはできません。
 ※外部制御しない場合は、接続の必要はありません。

接続例



5. パネル内SWの機能と設定

1) DIP SW

	機 能	出荷設定
1	フリーズエリア設定 AUTO/MANUAL 切替 OFF: 入力画像の静止を検知して、フリーズエリアを自動的に切り替えます。 ON : DIP SW-2,3 の設定によって、フリーズエリアを手動で切り替えます。	OFF
2	エリアA (画面上側) フリーズ (DIP SW-1 がONの時のみ有効) OFF: エリアAはフリーズされません。 ON : エリアAがフリーズされます。	OFF
3	エリアB (画面下側) フリーズ (DIP SW-1 がONの時のみ有効) OFF: エリアBはフリーズされません。 ON : エリアBがフリーズされます。	OFF
4	画面クリア OFF: 通常動作。 ON : フリーズされていないエリアの画像が黒にクリアされます。	OFF
5	画像回転方向設定 OFF: 90° 回転。 ON : 270° 回転。	OFF
6	外部接点機能ON/OFF OFF: 外部接点機能OFF ON : 外部接点入力により、フリーズエリアが切り替わります。 接点ON エリアA(画面上側): フリーズ エリアB(画面下側): 動画 接点OFF エリアA(画面上側): 動画 エリアB(画面下側): フリーズ	OFF
7	RESERVE OFFに固定して下さい。	OFF
8	RESERVE OFFに固定して下さい。	OFF

2) STILL SENCE

フリーズエリア設定をAUTOに設定しているときに、入力画像の静止を検知するしきい値を設定します。

4フレーム前の画像と現在の画像を比較し、

[輝度レベル差が(X)%以下のエリアが(Y)%以上ある状態が(Z)秒間連続する]
場合に入力画像が静止していると判断し、フリーズエリアを切り替えます。

項目	設定		出荷設定
LEVEL	0	検知レベル差最小 (約±0.4%)	4
	∫		
	F	検知レベル差最大 (約±11.7%)	
AREA	0	検知エリア最大 (約99.8%)	2
	∫		
	F	検知エリア最小 (約96.8%)	
SEC	0	0.25秒 (15フィールド)	3
	1	0.50秒 (30フィールド)	
	2	0.75秒 (45フィールド)	
	3	1.00秒 (60フィールド)	
	4	1.25秒 (75フィールド)	
	5	1.50秒 (90フィールド)	
	6	1.75秒 (105フィールド)	
	7	2.00秒 (120フィールド)	
	8	2.25秒 (135フィールド)	
	9	2.50秒 (150フィールド)	
	A	2.75秒 (165フィールド)	
	B	3.00秒 (180フィールド)	
	C	3.25秒 (195フィールド)	
	D	3.50秒 (210フィールド)	
	E	3.75秒 (225フィールド)	
	F	4.00秒 (240フィールド)	

3) PICTURE

画面の明るさや色合いを調整します。

項目	設定	出荷設定
CONTR	コントラスト調整	8
BRIGHT	ブライツネス調整	8
COLOR	色の濃さ調整	8
HUE	色合い調整	8

6. 外部制御

1. 外部制御仕様

・RS-232C

通信速度 : 9600bps
 スタートビット : 1bit
 データ長 : 8bit
 パリティ : none
 ストップビット : 1bit

・外部接点 : 接点ON (GNDレベル) で、ビデオ映像OFF

※RS-232Cと外部接点は同時に使用できません。

2. REMOTEコネクタピンアサイン (コネクタ留めネジはインチピッチ)

1	LOOP1	注1
2	TXD (RS-232C)	
3	RXD (RS-232C)	
4	LOOP1	注1
5	GND	
6	LOOP1	注1
7	LOOP2	注1
8	LOOP2	注1
9	外部接点 (FREEZE SELECT)	1kΩプルアップ

注1 : LOOP1、LOOP2は内部でそれぞれ短絡されています。

3. 外部接点制御

1) DIP SWの設定

パネル内のDIP SW-6をONに設定し、外部接点制御が可能な状態にします。

2) 外部接点による制御

REMOTEコネクタの STILL SELECT (9番) と GND (5番) を短絡すると、エリアA (画面上側) はフリーズ、エリアB (画面下側) はリアルタイム映像となります。オープン (短絡しない) の場合は、エリアAがリアルタイム映像、エリアBがフリーズとなります。

※外部接点制御の場合、フリーズエリア設定をAUTOに設定することはできません。

4. RS-232C外部制御について

1) DIP SWの設定

パネル内のDIP SWの1～4、6～7をOFFに設定して下さい。

2) RS-232Cコマンド一覧表

機能	コマンド	内容
通信開始	ENQ 05h	RS-232Cによる通信を開始
通信終了	EOT 04h	RS-232Cによる制御終了
ビデオ入力選択	S I 53h 49h	ビデオ入力のVBS-Y/C設定
画面クリア	S E 53h 45h	フリーズされていないエリアを黒にクリアします
フリーズエリア設定	P F 50h 46h	画面フリーズの領域を設定
応答ON/OFF	S A 53h 41h	コマンド受信後のACK(06h)/NAK(15h)応答のON/OFFを設定

4) RS-232Cコマンド書式

<STX> Command %1 <ETX>
 02h コマンド 設定値 03h

※但し、通信開始・終了コマンドを除く

5. RS-232C通信コマンド詳細

1) RS-232C制御開始【ENQ】

- 機能 □ RS-232C制御を開始します。
- 書式 □ <ENQ>
05h
- 説明 □ 制御開始時には、次のような設定になります。
- ・入力選択 : Y/C
 - ・フリーズエリア : AUTO
 - ・画面クリア : OFF

※RS-232C制御中はパネル内のDIP SWの1～4、6～7をOFFに設定して下さい。

2) RS-232C制御の終了【EOT】

- 機能 □ RS-232C制御を終了します。
- 書式 □ <EOT>
04h
- 説明 □ 制御を終了すると、次のような設定になります。
- ・入力選択 : 背面VBS-Y/Cスイッチの設定
 - ・フリーズエリア : AUTO
 - ・画面クリア : OFF

※RS-232C制御中はパネル内のDIP SWの1～4、6～7をOFFに設定して下さい。

3) ビデオ入力選択 【コマンドSI】

- 機能 □ ビデオ入力（VBS-Y/C）を設定します。
- 書式 □ <STX> S I %1 <ETX>
02h 53h 49h 設定値 03h
- 例 □ ビデオ入力をVBSに設定する。
- <STX> S I O <ETX>
02h 53h 49h 30h 03h
- 説明 □ デフォルト値は1です。
- 0 : VBS入力
 - 1 : Y/C入力

4) 画面クリア 【コマンドSE】

□ 機能 □ フリーズされていないエリアを黒にクリアします。

□ 書式 □ <STX> S E %1 <ETX>
02h 53h 45h 設定値 03h

□ 例 □ クリア（黒）に設定する。

<STX> S G 1 <ETX>
02h 53h 45h 31h 03h

□ 説明 □ デフォルト値は0です。

0 : クリアOFF

1 : クリアON

【補足】

フリーズされていないエリアのみが、黒でクリアされます。
フリーズエリア設定と組み合わせて使用して下さい。

5) フリーズエリア設定 【コマンドPF】

□ 機能 □ 画面フリーズの領域を設定します。

□ 書式 □ <STX> P F %1 <ETX>
02h 50h 46h 設定値 03h

□ 例 □ フリーズエリア設定をAUTO（自動）に設定する。

<STX> P F 0 <ETX>
02h 50h 46h 30h 03h

□ 説明 □ デフォルト値は0です。

0 : AUTO

入力画像の静止を検知してフリーズエリアを自動的に切り替えます。

1 : エリアA(画面上側) : 動画 エリアB(画面下側) : 動画

2 : エリアA(画面上側) : フリーズ エリアB(画面下側) : 動画

3 : エリアA(画面上側) : 動画 エリアB(画面下側) : フリーズ

4 : エリアA(画面上側) : フリーズ エリアB(画面下側) : フリーズ

11) 応答ON/OFF 【コマンドSA】

□ 機 能 □ コマンド受信後のACK (06h) / NAK (15h) 応答を「する」
または「しない」を設定します。

□ 書 式 □ <STX> S A %1 <ETX>
 02h 53h 41h 設定値 03h

□ 例 □ ACK/NAKを応答するように設定する。

<STX> S A 1 <ETX>
02h 53h 41h 31h 03h

□ 説 明 □ デフォルトは0です。
 0 : OFF
 1 : ON

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品についてのアフターサービスは、お買い上げの販売店におたずねください。
なお、販売店が不明の場合は弊社へお手数でもご連絡ください。

故障・保守サービスのお問い合わせは

販売店：

TEL
担 当

製品の操作方法に関するお問い合わせは

無断転載禁止

アルビクス株式会社

〒959-0214

新潟県燕市吉田法花堂1974-1

TEL：0256-93-5035

FAX：0256-93-5038